

アウル通信



GH Owl Noboribetsu
グループホーム
アウル登別館

2024 12 1 発行 第248号

『末期ガンの母から不登校の息子へ送った手紙』

今回は、SNSに投稿されていた、末期がんのお母さんが不登校の息子へ送った手紙をご紹介します。

「あのね 長い人生 上手くいかない事の方が多いし
立ち直れないほど 打ちのめされる事も何度もある
けどね こんな言葉があるの
風向きを変えることはできないけど 帆を自分で調整することはできる
いつどんな事がおきても 常に人生を分けるんじゃなくて
起こったことを「どう解釈するか」が その人の人生を分けるのよ
だから 忘れないでほしい事は
怒られた時は「教えてくれた」と受け取り
ストレスを感じた時は「成長のチャンス」と思い
悩みが続く時は「転機が早い」と考え
出口が見つからない時は「さっさと寝る」
最終的に「命まで取られない」と開き直ればいいの
だから 向いてきた風に逆らわず、帆を調整できる心を持ちなさい
それができれば 世界は美しいものになり
人生はきっとあなた自身のものになるはず」

僕は、今年62歳になりました。まだまだ若造ですが、これまで随分と色々な経験をさせてもらいました。だから、この手紙を読んだときは身に沁みて感じるものがありました。僕は、自分でどうしようもなくなった時は「逃げる」をお勧めします。逃げるなんてプライドが許さないという人は「身を遠ざける」「時を空ける」「時間を置く」「誰かに委ねる」「帆の向きを変える」などなんでもいいので、自分の都合にいい解釈で乗り切ればいいのです。

今年も残すところ1ヶ月をきり、師走へと突入致しました。

皆様には、今年一年大変お世話になりました、良いお年をお迎え下さい。

感謝

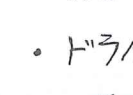
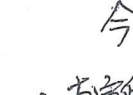
アウル 宮崎 直人

氣田京子様か題名を書いて下さいました。



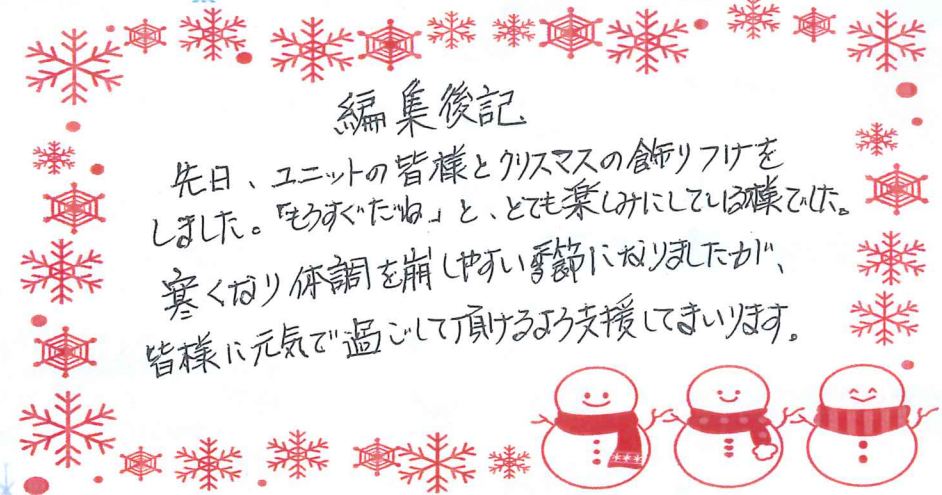
今年も残りわずかとなり、まいりました。
入居者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様の
温かいお言葉、ご支援に心より感謝申し上げます。

今月の運営推進会議は、12月26日13時半から開催
となります。ご都合がよろしければ、是非ご参加
いただけたらと思います。
忙しい時節柄と思いはれ、お体ご愛
下さい。



編集後記

先日、ユニットの皆様とクリスマスの飾りつけを
しました。「もうすぐだね」と、とても楽しみにしている様子は、
寒くなり体調を崩しやすい季節になりましたが、
皆様に元気で過ごして頂けるよう支援してまいります。



今月の出来事

- ・お誕生日会
- ・ドライブ
- ・いおみ亭へ外出



入居のご相談について

ご家族が『もしかしたら認知症かも？』
グループホームに入居したい
グループホームを見てみたい、などなど
気軽にご相談、ご見学ください。
また、今入居されている方のご家族の皆様も
生活の相談等、気軽に声をかけて下さい。

担当窓口 犬山

発行責任者 宮崎 直人



こいほ、どうやって飾ろうかな?



ここに付けてみたらどう?

ちょっと出掛けてきます!



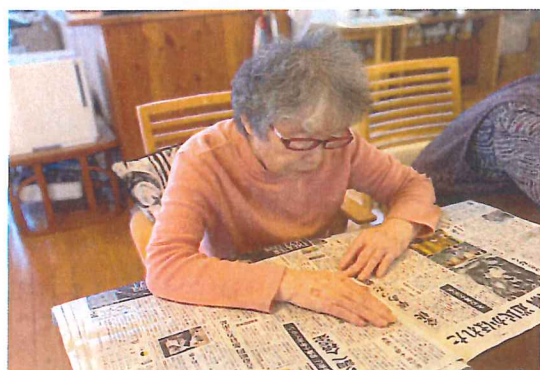
こんにちは!

こんにちは!

みんなの合気とおいしいね



何かおもしろそうだね



じっくり真剣に読んでみる



おいしくな〜れ おいしくな〜れ



手際の良い2人です

真剣勝負!!



女同士の内緒話



いずみ亭へ外食



おいしいご飯



Happy Birthday



素敵な演奏



吹奏楽の演奏会です